

授業概要

日本語中級レベル、上級レベルの指導法を学ぶ。日本語教育では中級まででほぼすべての基本的学習を終えるので、特に中級レベルの教え方を主眼に指導法を学ぶ。教材として広く日本語教育機関で使われている『みんなの日本語中級』を使用する。初級、上級との指導内容の相違を考慮しつつ中級レベルの教え方に習熟する。また、授業では模擬授業もおこなう。日本語学校、大学の留学生クラスの見学もおこなう。

授業計画

第1回	中級レベルの指導法の特徴
第2回	『みんなの日本語中級』第1課
第3回	『みんなの日本語』第2課
第4回	『みんなの日本語』第3課、第4課
第5回	『みんなの日本語』第5課、第6課
第6回	模擬授業
第7回	『みんなの日本語』第7課、第8課
第8回	『みんなの日本語』第9課、第10課
第9回	『みんなの日本語』第11課、第12課
第10回	模擬授業
第11回	上級レベルの指導法
第12回	上級レベル教材を使い指導法を学ぶ
第13回	上級レベルの教え方①
第14回	上級レベルの教え方②
第15回	上級レベルの教え方③
第16回	期末筆記試験

到達目標

中級レベル、上級レベルの教え方を習得する。

履修上の注意

日本語教育概論、日本語教育法Ⅰを履修していること。

予習復習

学んだことをきちんと復習すること。

評価方法

授業態度（10%）、宿題、課題（30%）、期末試験（60%）

テキスト

担当者作成教材